

## 【全国発信記事】 沖縄支部

### タグボート「令和」が就航

#### 会社創立 50 周年 — 沖縄マリンサービス株式会社 —

沖縄マリンサービス株式会社は、沖縄県の東海岸にある中城湾を中心にタグボート業務を取り扱い、2022年に会社創立50周年を迎えた。会社の所有船舶は3隻「中城丸」「泡瀬丸」「令和」。昨年就航した「令和」は、船舶の構造・設備・乗組員居住区など随所に工夫が施されており、オンリーワンのタグボートと地域での評価が高い

沖縄マリンサービスの船員は、団結力が強く、若手からベテランまでチームワークは抜群。この職場環境が気に入る船員も多く、退職者が極端に少ないのも特徴といえる。これも会社と船員が長年築き上げてきたオンリーワンといえる職場環境で、自慢のひとつである。本社の1階には、当直室があり、ビジネスホテル並の設備と環境で、一人暮らしのワンルームと遜色がない。また、仕事や作業内容だけではなく、船員が働きやすい環境、時代背景に合わせた船内空間となっている。

乗組員は「自分たちの職場は船であり、自分の家みたいなもの。ひとつひとつの仕事を安全に事故無く済ませ、くつろげる空間でゆっくりくつろぐ。仕事意欲とリラックス空間が十分に考慮された船だと思う。今後も沖縄マリンサービスブランドを安心安全で守っていきたい」と語る。

会社創立50周年、新造船タグボート「令和」も就航し、明るい話題の多い職場だ。

「海員だより」